

◆クラブテーマ◆

「八重山の未来へ奉仕しよう」

会長：黒島 剛 副会長：大浜 勇人 幹事：吉田 貴紀 副幹事：松田 新一郎  
公共イメージ委員長：山下 暢 SAA・出席委員長：玉城 力  
クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくる(心)

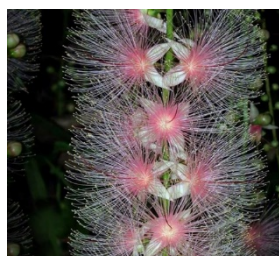
今月のロータリーレート 1\$¥111

島素材の産物

～島の素材を活かす知恵と技～

【 サガリバナ 】

初夏の風物詩として観賞用に親しまれるサガリバナ。花言葉「幸福の訪れ」といわれるように、一夜限りの可憐な花が水面に散った様は幻想的な世界を見せてくれます。夏の夜に涼しい気分を醸し出す繊細な花はバニラのような甘い香りとも言われます。チンキ法で抽出した香りでアートと嗅覚の融合「嗅覚アート」なる挑戦は、あたかも花があるような印象を与える、見えないけれど感じる「アート」の世界へ導きます。 [資料協力：アトリエ・マキ・ウエダ]



SERVE TO  
CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊にするために

2021-22年度RIテーマ

RI会長：シェカール・メータ

地区ガバナー：若林 英博氏

「世界で、日本で、地域で良いことをしよう」

☆大きな目標と5項目☆

1. 新型コロナウイルスで困っている人々を支援しよう
2. ポリオ根絶に向けて頑張ろう
3. 元気なクラブになろう
4. 会員増強・クラブ拡大をする覚悟をもとう
5. ロータリーの公共イメージをアップさせよう

7月のプログラム

7/28(水)クラブ協議会

例会日 水曜日 12:30～13:30  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311  
TEL/FAX(0980)83-2917  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)

☆会員総数：45名 出席義務会員数：44名  
 ☆出席人数：30名 欠席人数：14名 出席率：68.18%

《司会進行：玉城 力》

ロータリーソング：手に手つないで 四つのテスト  
 ソングリーダー：西表 浩司  
 メークアップ：森田安高 大城文博 小林昌道

## 会長挨拶：黒島 剛



こんにちは。会長って大変だなとつくづく思っています。アートホテルさんの料理が味も分からず食べながら今日、何を話そうかと考えていました。今月は松島寛行ガバナー補佐がお見えになって、今年の若林ガバナーの方針を我々に話しをしてもらい、勉強会をする予定でしたが、沖縄県が7/11で緊急事態が解ける予定が、延長という事でガバナー公式訪問も延び、ガバナー補佐も訪問を遠慮して頂きました。ガバナー補佐からも石垣の皆さんによろしくお伝え下さいと、またタイミングが合えば皆さんの前でご挨拶したいと話されていました。日本のあちらこちらで、大雨の災害にあわれて暗いニュースが多いなか、一方アメリカの方では大谷選手が大活躍して我々の朝のニュースを楽しませてくれています。益々の活躍を祈りたいと思います。今年が60周年ということで、60年の歩みを映像で作らせていただきました。その時に、今回は会長になるということで60年の歩みの映像を作るなか、また会長になるというなかで努力をさせて頂きました。60年という歴史は非常に長く、第1代の会長には、牧志宗得先生がなっていますが、私の大川の実家近くに牧志病院というのがあって隣同士だったんです。私は喘息持ちでいつも発作が起きたら一人でお金も持たずに先生のところに行って注射打って帰ってきて、後から母がお金を払いに行くというぐらいの隣同士だったので牧志先生の妻さは分かっていますが、歩みを改めて見るとロータリーで無料診療もしていて、いろんな困っている人達や離島の無医地区で無料で診療したり、石垣市へ救急車を贈呈したりと前半での活動があり、中盤になると美化と緑化に力を入れていた石垣RCがあったんだなというのが分かりました。また市民会館創立25周年記念事業の時に、市民会館敷地内にガジュマルの木を植えたみたいなんです。市民会館のどのあたりに植えたのか調べたんですけど分からなかったです。誰か何処にガジュマルを植えたか分かる方いませんか？多分その時にプレートも立てたと思うのですが日が経ってなくなったのかなという感じでした。その後から大濱信泉記念館にたくさん力をいれていますね。今回も60周年事業でトイレの改装をして、本当に石垣RCの60年の歩みというのは凄いことをしているなという事をつくづく感じました。これからも61年に向けて我々が何が出来るか、私のテーマでもあります「八重山の未来に奉仕しよう」という形で何が出来るかという事をこれから皆さんと一緒に相談しながら今年一年頑張っていきたいと思っております。毎日のように熱中症アラートが出ています。太陽が痛いほど眩しいほど差している時期になっていますので、身体

に気をつけて一週間過ぎましょう。今日も宜しくお願い致します。

## ◆◆◆幹事報告：吉田 貴紀◆◆◆

私も会長と同じように幹事って大変な仕事だなと思っております。日々頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。緊急事態宣言が発出されたことに伴い、ガバナー公式訪問が8/4の予定から来年の1月から3月の当たりで、また松島ガバナー補佐からも宮古島RCと一緒にスケジュールが合う日がいいという事で調整しております。そのなかで当初8/18に第2回の理事会を予定していましたが、8/4に予定いたしますので宜しくお願い致します。毎月の誕生日月にクラブからケーキを例会の時に手渡し出来るようにと予定しております。今月につきましては2名様いらっしゃいますので、7/28の例会の時に手渡しさせて頂きたいと思っておりますので、ぜひ参加いただければと思います。8月からは基本的に誕生日の皆さまには、第3週の例会日に美味しいパウンドケーキをアートホテル様に作って頂き、お渡しさせて頂きたいと思っております。賞味期限は一週間程度でございますので、例会に出来ない会員の皆さまは事務局でお預かりしてお渡しいたしますので、情報共有の程宜しくお願い致します。それからロータリー100年の歴史の本が発売されています。週報にも記載されております。購入されたい方は事務局までお願い致します。

## ◆ 会員卓話：前原 博一 氏 ◆

### ◆テーマ◆

### 「租税教育」について



今日は宜しくお願い致します。「租税教育」について小中学校、高校生を対象に税金についての教育の事業があります。たまたま先週の中学校で租税教育を実施したばかりでしたので、その資料を使って今日はお話したいと思います。あえて「租税教育」とは、としましたのは租税教育を勉強しようという事ではなくて、こういった内容で小中高生たちに税金について考えてもらっていますよとの趣旨なのでご理解ください。まず、税金を計算する前に税金を納めるということは利益、財産を築くという事になります。私がいつも最初に説明するとして、いきなり税金とはこうですよという話しをしてしまうと、子供たちは興味を引かれませんので、まずは簡単な財産の増やし方の考え方を説明しています。こちらを皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますけれども、まずこちらにA君とB君がいたとします。鶏を一羽ずつ与えます。この鶏は一日一個、金のたまごを必ず生みます。この金のたまごを生むとA君とB君は食べる事もできますし、金のたまご一個と新しい鶏と交換することも出来ます。という形で設定条件を付けて、A君とB君がこれから約一週間この鶏を飼い続けた場合にどういった形で財産が増えていったかというのを簡単に説明します。最終的な目的は財産を増やすためには投資という考え方がもの凄く重要になってきますよというのが最後の落としどころです。それでは見ていきます。まずは一日目、A君鶏一羽、B君鶏一羽がそれぞれたまごを生きました。A君はそのたまごをそのまま食べました。しかしB君は投資という考え方がありましたので、一個のたまごを食べずに新しい鶏と交換をしました。二日目、同じようにそれぞれたまごを生きました。A君は一羽しかいませんので一個のたまごです。B君は二羽いますので二個のたまごが生まれます。そうするとB君は一個食べて一個を更に鶏と交換します。翌日、A君の鶏は1羽でまた一個生んで一個食べる、B君は三羽の鶏がいますので三個のたまご

が手に入って一個食べて一個を更に鶏と交換する、という形でA君とB君スタートは全く一緒です。一羽ずつの鶏がスタートは全く同じですがけれどもA君は投資という考え方が全く無かった。反対に投資という考え方をB君は少し頭の中にありましたので、鶏を交換するという投資を実行しました。そうするとご覧の通り日が経っていくとA君はもちろん財産が増えていけませんので利益がなく税金が発生しません。逆にB君はたまごと鶏の財産が増えた分だけ儲けが出たと考えると、それに対する税金が発生してきます。ではその税金について少し考えていきましょうというのが始まりになります。例えば税金があるA国、税金がないB国があるとします。生徒たちにまず、税金がある国がいいか？または税金がない国がいいかと聞くと、ほとんどの生徒たちは、税金がない国を選びます。講義が終わったあとにまた同じ表を出して、どう変わったかというのか確認します。これから出てくる内容みなさまにとっては簡単なものもあると思いますが、ぜひ中学生に戻った気分で聞いてもらえたいいなと思います。いろいろな施設の図ですが、工場とか病院、消防署、ゴミ処理施設、警察署、小学校に中学校、デパート、銀行、映画館、ガソリンスタンド、図書館、市役所のどういったところに税金が使われていますか？という質問をします。もちろん子供たちにはここに税金が使われていますよと話しが進んでいきますが、回答として○を付いているところに税金が使われている施設ですよ、逆にニコちゃんマークが付いているところは税金を納める施設です。それぞれの施設がどれぐらいの金額を使っているのか少し確認していきます。少し古い資料になりますが、ゴミ処理施設の費用には2兆3,202億円が使われていますよと言いますと、子供たちが2兆ってどれぐらいですかと質問がきますが、私もどうですかねという回答でいつも終わるのですが、2兆使われているそうです。警察・消防費が5兆2,666億円という凄い金額が使われています。子供たちが一番興味を引くのが信号機で、一基当たり240~470万円ぐらいかかっています。というなーという声が上がってきます。国民医療費が16兆5,181億円、消防車のポンプ車が1,300万円、はしご車になると1億6,000万円、学校一校当たりの建設費平均13億円、もの凄い税金が使われている事が分かります。もちろん、税金がない国だったら？という話しになりますけれども、先ほど見たいろいろな施設に税金が使われる事は分かりました。税金が無かったらこういった施設もないですよという確認です。税金がなければ施設がありませんので、もちろんゴミが町中ちらかっています。学校はボロボロで、税金がなかったら学校の修繕も出来ません。災害の時、税金がなかったら警察官や自衛隊もいなくて災害に来ることもできません。税金がなかったら、犯罪や交通事故も増えてしまうでしょう。税金がなかったら、病気になったら自己負担金が多くなりますので病院に行く事も難しくなりますねと話しています。では何のために、という話しですけれども、結局は豊かな生活のために、そして健康に生きるために、更に文化的に安心して暮らせるように税金はありますよとお話します。ここまで税金の話しをしていくなかで、税金というと何か取られるというネガティブなものにとらえがちですが、私も以前はそうでしたが、税金とはこうだったので必要なものですよと子供たちに話しています。そこで税金を決める仕組みに入ります。ここは簡単な図で説明します。国民が選挙で国会議員を選んで、国会議員が法律である税法を作りその税法に基づいて税金を納付するシステムですね。国民が選んだ代表者が決めた法律に基づいて、課税していきますよ、という事は、みんなで考えて決め

た国会議員が法律を作って課税しますので、全く無関係ではないですよという話しをします。中学生の皆さんに、税金とはどういったものがあるかと質問すると、消費税についてはほとんどの子供たちが回答します。もちろん、消費税とは110円の品物を買って10円は消費税として支払います。支払った消費税はお店の人が私たちに代わって納めてくれますよという仕組みです。他に税金にどんなものがあるかも少し見ていきます。税金を大きく分けて、直接税と間接税の二つに分かれます。直接税の代表的なものとして、まず建物の不動産を持っていれば固定資産税、自動車を持っていれば自動車税、事業をしていれば所得税に法人税ですね。間接税ではたばこ税、酒税に消費税という形で直接税と間接税と大きく分かれますけれども、こういった代表的なものがありますよという説明のあとに、それでは日本にはどれ位の種類があるでしょう？という質問をします。私も日々、税金の計算をしていますけれども、何種類ありますかと聞かれて調べると約50種類あるそうです。なぜ50種類の税金の種類があるかっていうものをまた考えていかないといけません。50種類の税がある理由は大きく分けて所得税、多くある人は多く支払う、固定資産税は保有している人が払う、消費税は同じ金額やサービスに対して同じ率で支払う、法人税は会社の利益に対して同じ率で支払う。このそれぞれの区分は出来るだけ公平に税金を集めたいという考え方があります。所得税は多くある人が多く払う場合もあるし、固定資産税のように保有している人だけ払う。法人税、利益に対して同じ率で払う、消費税、物やサービスに対して同じ率で払うというそれぞれの区分を組み合わせて50種類の税金の種類があり、更に最終的な目的は出来るだけ公平な税金を負担してもらいたいというのが税金の50種類の理由になります。公平と平等という考え方があります。似た言葉のようですが、みんなが同じ金額、同じ量になることを平等、公平は、決められた基準によってそれぞれ違うことです。もう少し具体的に見ていきます。例えばケーキを買ってきた場合、人数で均等に分けるのが平等ですね。公平では、基準によって分ける時に、相手のことも考えて納得できたら分ける、つまり体の大きさとか大人、子どものいろんな基準を設けて、平等ではないけどみんなが納得す形で分けるものが公平、つまり税金の集め方というのは、なるべく公平になるように税金を集めていくという仕組みです。さまざまな物事を平等ではなく公平に考えることも大切ですよという形です。出来るだけ公平に課税する考えです。今、公平と話しましたが、税金を集める方法をもう少し簡単に説明致します。これから四つのパターンをお話します。①みんなから同じ金額を集める方法。同じ税金ですね。Aさん700円・Bさん250円・Cさんが50円を持っているとした場合、三人の合計金額300円の税金を集めたいとしたらAさん100円・Bさん100円・Cさん100円の同じ金額を集められれば平等になります。ただしAさんは700円のうち100円税金として払いますので、残り600円でまだお金あるから「いいや」という感じですね。Bさんは同じ100円ですけども、Aさんは700円持っているなかで100円払う、ただBさんは250円しか持っていないのにAさんと同じ100円を払うと残り150円だと不満と考えるかもしれません。更にCさんとしては50円しかないのにも関わらず税金が皆さんと同じ金額を集めるという形になるとマイナス50円、あるお金から払えなくなりますので借りてこないといけないという形になると、困った顔のCさんになります。②特定の人が全額負担する方法。AさんBさんCさんいますが、今回Aさん一人に300円負担させ



てBさんCさんをゼロとした場合、確かにAさんは 700 円という誰よりも沢山のお金を持っていますので300円払い残りは400円です。Aさんからすると400円残るからいいかなと思うかも知れませんが、AさんからするとBさんCさんがゼロというのはちょっと納得できない。反対にBさんCさんはちょっとAさんには悪いかなどけど税金がゼロになりますので、もちろん二人は笑顔になります。これが特定の人が全額負担する方法です③みんなが同じ率で集める方法。持っているお金の30%の率で集める方法になるとAさんは210円・Bさんは75円・Cさん15円という形で、先程の全額同じ金額で負担する方法と特定の人が全額負担する方法よりはちょっと公平になってきました。最後の④負担する能力に応じて集める方法。こちらは所得税の考え方ですが、所得が多くなれば税率が上がっていく。例えばCさんは50円しかありませんので10%、Bさんは50円しかありませんので20%、Aさんは700円で35%、率がどんどん上がっていくことを累進課税と言いますが、こちらでやりますと持っているお金に対して税率が高くなる、持っていない方に対しては税率が少なくなるということで、より公平になりますよという考え方です。これまで見てきた、みんなから同じ金額を集める方法、特定の人から負担する方法、みんなから同じ率で集める方法、負担する能力に応じて集める方法、①～④までどの方法がより公平かというのを皆さんで考えます。①～④まで見た時に、いまの税金50種類のなかで①～④を組み合わせて税金が計算されていくことをお伝えします。①みんなから同じ金額を集める方法として消費税②特定の人に全額負担させる方法として自動車税・固定資産税③みんなから同じ率で集める方法として法人税④負担する能力に応じて集める方法として所得税・相続税、この四つのどれか一つではなくて四つを組み

合わせる事によって公平に税金を集めています。だから50種類の税金がありますという説明をすると子供たちに理解してもらおうことが多いです。日本では実際の税金のしくみも公平になるように考えられています。税金を負担するには、他の人の立場も考えることが必要。もう少し説明を加えると、税金のなかでどういったものが使われているか、令和元年の資料ですが、社会保障関係費が33%の約34兆円です。地方交付税交付金が15兆で15%、公共事業、文教及び科学振興、防衛費、国債費の使う予算のうち全部税金でまかっているのではなく、収入のうち税金として、所得税が19%、法人税が12%、消費税19%の割合です。50種類の税金のうち主に3つ消費税・所得税・法人税が約50%の収入になります。そう考えると所得税は沢山儲かった人が多く納める。法人税は利益に対して納めますが、所得税と違い同じ率、消費税は同じ率で納める。これから働く方が減少していくと所得税が減ってきます。減った分を埋めるためには消費税の税率を上げていくかもしれないし、法人税の税率を上げていくかもしれない、この3つ税金というのはもの凄いい関連性がある、この税制体制をどういった形にしていくか重要視しないといけないのかなと思っております。国の収入の約61%が税金です。では残りは皆さんご存じの通り国債です。国債残高もどんどん増えていって大変だとよく耳にします。最後になりますが税金については、納税することだけではなく税金の使い道にも感心持ってください。税金をより公平に集めて、限られた大切な財源を有効に使うために何をすべきかみんなで考えましょう。税金があるA国とないB国のどちらがいいですか？という質問で終わっています。50分の授業を30分で話したので、説明不足の部分もあったかと思いますが、こちらで以上になります。ご清聴ありがとうございました。

### ～ 例会風景 ～



どうして税金を払う必要があるか、どこに税金が使われているか、税金を決める仕組みは？税金の種類は？  
分かりやすく子供たちへ「租税教育」を実施しています。

税金を負担するには、  
他の人の立場も考えることが必要。



**本日のニコニコ:** ☆黒島剛氏:いきなりの会員卓話、前原博一委員長ありがとうございます。☆仁開一夫氏:黒島会長 就任おめでとうございます。☆橋本孝来氏:前原さん、卓話ありがとうございます。☆吉田貴紀氏:前原さん、卓話ありがとうございます。☆今西敦之氏:上原晃子パスト会長、いつもありがとうございます。前原委員長、本日の卓話よろしくお願ひ致します。☆新垣精二氏:前原先生、卓話ありがとうございます。☆玉城力氏:先週の第1回例会の司会進行、大変緊張しておりました。拙い司会進行ですが、1年間よろしくお願ひします。

◆BOX¥7,000(累計¥25,000) ◆コイン¥3,304(累計¥5,164) 合計¥30,164



櫻井 浩一 氏 5日(月)

松林 豊 氏 25日(日)

